

The background of the entire page is a photograph of a vertical garden. It features multiple levels of wooden planters, some of which are painted in a vibrant purple color. These planters are filled with a variety of green plants and small white flowers, creating a lush, layered effect against a light grey sky.

COMPANY PROFILE

2025-2026

イオンの基本理念

イオンの基本理念

お客さまを原点に

平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。

イオンは、小売業が平和産業であり、人間産業であり、地域産業であると信じ、
その使命を果たす企業集団として永続するために、
お客さまを原点に絶えず革新し続けてゆきます。

当社は「イオンの基本理念」を全てのステークホルダーの皆さまにわかりやすくお伝えするため、基本理念のナラティブ（伝承文）を策定しています。創業以来決して変わらない価値観と使命を含むイオンの基本理念の一つひとつの言葉には、名誉会長相談役である岡田卓也の実体験を原点とするイオンの想いが込められています。本紙面では、基本理念に反映されている私たちの創業の精神をその時代背景とともにご紹介します。

イオンの基本理念の伝承文全文は下記サイトよりご確認いただけます。
基本理念は12の言語で共有され、WEBサイトでは日本語版、英語版、中国語版を公開しています。

<https://www.aeon.info/company/concept/>



お客さまを 原点に

大黒柱に車をつけよ

三重県四日市の久六町で創業した岡田屋が、明治20年に辻と呼ばれた繁華街に移転した頃に生まれた家訓です。立地だけではなく、世の中の変化やお客さまの変化に対して政策をどんどん変えよ、という意味です。その根底にあるのは、「店はお客さまのためにある」ということに他なりません。お客さまを第一に考え行動し、そのために絶えず革新し続けるべきという教えです。



大正期の岡田屋

小売業の繁栄は平和の象徴

第2次世界大戦で店舗を焼失した岡田屋。終戦の翌年、焼け野原に店を構え大売出しを行ったところ、チラシを握り締めて「やっと平和になりましたね」と涙ぐむお客さまの姿に、当時社長であった岡田卓也は小売業が平和の象徴であることを実感しました。その後、日本は高度経済成長期を迎えましたが、小売業が成り立つには平和であることが大前提であり、豊かな暮らしの実現のために平和を追求していかなければならないと決意したのです。



戦後初の
大売出しの
チラシ

平 和

小売業は人間くさい産業

店舗で日々交わされる従業員とお客さまの生きた対話なくして、小売業は成り立たないことから、岡田卓也は小売業を「人間くさい」産業と呼びました。また、従業員の成長こそがお客さまの幸せをもたらす原動力になると考えていました。それゆえ岡田屋は「人」を活かすことが小売業の繁栄につながると信じ、従業員の人材育成に力を注ぎました。この考え方は、ジャスコ、そしてイオンのDNAとして現在に受け継がれています。



第1回ジャスコ大学開講式（1969年）

人 間

小売業は地域産業

小売業は、自分たちだけが繁栄していくのではなく地域とともに繁栄するものと、イオンは考えています。いわば地域社会に根差した「地域産業」なのです。その地域やそこで培われてきたコミュニティが維持、発展できるよう守っていくことが小売業の使命。地域やコミュニティの重要性は、今後ますます増していくことでしょう。人々の豊かな暮らしのために、これからも事業を通じて地域社会の繁栄に貢献していきます。



寄贈した桜が咲く岡崎公園（愛知県岡崎市）

地 域

グループシナジーを活かし、
自己の成長を地域の豊かさに
つなげていく企業を目指して



イオン株式会社
取締役 代表執行役社長

吉田昭夫

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

世の中では、賃金上昇を上回る物価上昇の長期化、人手不足や原材料高騰によるコスト上昇圧力、甚大な自然災害の多発、さらには世界経済の分断リスクの高まりなど、多くの社会課題が顕在化し、お客さまの暮らしに深刻な影響を与えております。我々は、お客さまの暮らしにおけるセーフティネット、インフラとして地域に根差した経営を実践し、社会課題の解決にも寄与する「理念に基づく経営」を目指しています。「社会課題の解決」と「企業としての利益拡大」を両立させ、地域になくてはならない存在となっていくことが、サステナブルな経営につながっていくものと考えております。

特に、長期化する物価高によってお客さまの日々の生活が逼迫されている状況を課題として

捉えており、原材料や人件費の高騰を理由に安易な値上げを行うのではなく、常にお客さま目線で考え、納得いただける品質をお値打ち価格で提供してまいります。当社の理念を体現するプライベートブランド「トップバリュ」を中心に、物流の効率化や原料調達の最適化をはじめ、サプライチェーン全体の改革による企業努力を推進しています。トップバリュはお客さまからの支持も高まり、売上規模は1兆円を超え、ナショナルブランドに匹敵するひとつのブランドとして認知されるまでに成長しました。

また、足もとでは、災害級の猛暑や大規模な水害など、地球温暖化による影響とその深刻さを感じる機会が増えております。世の中における「環境・グリーン」への関心や問題意識は着実に高まっておりますが、温暖化による気候変動は日に日に進んでいます。地域生活者であるお客さまにとって、我々の店舗、商品やサービスをご利用いただくことが自然と環境に配慮した行動につながる。我々の事業活動そのものが環境対応となり、お客さまとともに世の中の環境への関心と実効性を高めることにつなげていきたいと考えております。

一方で、社会課題の解決と、企業の持続的な成長を両立させるには、安定した経営基盤の構築が不可欠です。そのため、店舗のデジタル化による生産性向上や、スケールを活かした商品・資材の共同調達にも積極的に取り組んでおります。併せて、資本政策の見直しやM&Aの推進、グループ企業の統廃合や整理による経営効率の向上など、これまでよりさらに踏み込んだ事業構造改革を進め、収益性を高めてまいります。

今後も、事業を通じて地域社会への貢献を実践し、イオンの成長が地域の豊かさに結びついていくことで、多くの皆さまから共感と支持をいただける企業でありたいと考えております。引き続き、基本理念に基づいた経営を推し進め、世の中のさまざまな変化を見据えた革新を行い、さらなる挑戦を続けてまいります。

MESSAGE & VISION

誰もが心豊かに暮らす、笑顔あふれる未来のために

イオングループ未来ビジョン

一人ひとりの笑顔が咲く
未来のくらしを創造する



詳細はこちらをご覧ください

https://www.aeon.info/company/code_of_conduct/



くらしに関わる多様な事業を通して、
一人ひとりの幸せと社会の持続的な発展に
寄与し、笑顔が広がる未来のくらしを
私たちが創造していきます。

イオングループが 実現したい未来

お客さまが「明るくなっていく社会」と
「自分らしい幸せ」を実感できることで
「心豊かにくらし、笑顔が広がる」未来

イオングループの ありたい姿

くらしの共創をリードし
一人ひとりも社会全体も
より豊かにするグループ

大切にする姿勢と誓い

3つの姿勢

「想いをもとに、自発的に行動する」
「学び続け、新たな価値を創造する」
「つながりを築き、育み、共創する」

1つの誓い

「真摯、誠実であり続ける」

5つの変革とイオンの主な事業

変革を力に未来を創る。毎日の暮らしをもっと便利に、もっと豊かに。



GMS

GMS (総合スーパー) 事業

専門性の高い品揃えとサービスで、お客さまの衣食住をサポートする総合スーパーを展開しています。

SM

SM (スーパーマーケット) 事業

地域に密着したスーパーマーケット、小型店、コンビニエンスストアを展開。食品を中心に、毎日の暮らしに欠かせない商品の品揃えとサービスの充実を図っています。

DS

DS (ディスカウントストア) 事業

家計を応援し続けるために、商品仕入れの集約、物流の統合など、ローコスト施策を実施し、徹底的に低価格を追求する経営の実現に取り組んでいます。

Health & Wellness

ヘルス&ウェルネス事業

地域の皆さまの健康をサポートするドラッグストア・調剤薬局を展開。医薬品や健康食品、日用品など、品揃えの充実に加え、在宅調剤などのサービス拡充に取り組んでいます。

Financial Service

総合金融事業

クレジットカード、銀行、保険、電子マネーWAONを連携させた小売業発の総合金融サービスを日本およびアジア各国で展開しています。

Shopping Center Development

ディベロッパー事業

日本および中国・アセアン各国で地域と共生するショッピングモールを開発・運営。グループ各事業と連携しながら、サービスの提供や施設の充実を図っています。

Services & Specialty Store

サービス・専門店事業

毎日の生活を一層便利で快適にするサービスの提供と、お客さまの幅広いニーズに応える多彩なジャンルの専門店を展開しています。

International

国際事業

中国・アセアン各国において、国や地域ごとに異なるニーズやライフスタイルに合わせた商品・サービスを提供しています。

Function

機能会社・その他

イオンのブランド「トップバリュ」での商品開発や品質管理、物流、システム、ITといったインフラ構築を担っています。

持続的な成長のための事業基盤を確立

主なグループ企業

太字は株式会社
2025年2月末時点

純粋持株会社

イオン㈱

GMS (総合スーパー) 事業

イオン九州㈱
イオン北海道㈱
株キャンドウ
株サンデー
アクティア㈱
イオンウエルシア九州㈱
イオン東北㈱
イオンバイク㈱
イオンリカー㈱
イオンリテール㈱
イオン琉球㈱
オリジン東秀㈱
トップバリュコレクション㈱

SM (スーパーマーケット) 事業

株フジ
マックスバリュ東海㈱
ミニストップ㈱
ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス㈱
イオンサウール㈱
イオンマーケット㈱
株いなげや
株カスミ
株光洋
株ダイエー
ピオセボン・ジャポン㈱
まいばすけっと㈱
マックスバリュ関東㈱
マックスバリュ北陸㈱
株マルエツ

DS (ディスカウントストア) 事業

イオンビッグ㈱
株ビッグ・エー

ヘルス&ウェルネス事業

ウエルシアホールディングス㈱
株イオンボディ
イオンレーヴコスメ㈱
ウエルシアパートナーズ㈱
ウエルシア薬局㈱
株ウェルパーク
株クスリのマルエ
株コクミン
コスメム㈱
シミズ薬品㈱
株ふく薬品
株フレンチ
株丸大サクラ井薬局
株よどや
株MASAYA

総合金融事業

イオンフィナンシャルサービス㈱
株AEON CREDIT SERVICE (ASIA) CO., LTD.
株AEON CREDIT SERVICE (M) BERHAD
株AEON THANA SINSAP (THAILAND) PCL.
株イオン銀行
イオン住宅ローンサービス㈱
イオン保険サービス㈱
イオン・リートマネジメント㈱
フェリカポケットマーケティング㈱
ACSリース㈱
AEON Financial Service (Hong Kong) Co., Ltd.
AFSコーポレーション㈱

ディベロッパー事業

イオンモール㈱
イオンタウン㈱
株OPA

サービス・専門店事業

イオンディライト㈱
株イオンファンタジー
株コックス
株ジーフット
株イオンイーハート
イオンエンターテイメント㈱
イオンカルチャー㈱
イオンコンパス㈱
イオンベッパ㈱
イオンライブ㈱
ブランドエス㈱
株プレスステージシューズ
株未来屋書店
株メガスポート
株メガベトロ
リフォームスタジオ㈱
R.O.U.㈱

国際事業

【中国】
AEON Stores (Hong Kong) Co., Limited
AEON (CHINA) CO., LTD.
AEON EAST CHINA (SUZHOU) CO., LTD.
AEON (HUBEI) CO., LTD.
AEON South China Co., Limited
BEIJING AEON CO., LTD.
GUANGDONG AEON TEEM CO., LTD.
QINGDAO AEON DONGTAI CO., LTD.
【ASEAN】
AEON CO. (M) BHD.
AEON BIG (M) SDN. BHD.
AEON (CAMBODIA) Co., Ltd.
AEON ORANGE COMPANY LIMITED
AEON (Thailand) CO., LTD.
AEON VIETNAM CO., LTD.
DONG HUNG INVESTMENT DEVELOPMENT
CONSULTANCY JOINT STOCK COMPANY LIMITED
PT.AEON INDONESIA

機能会社・その他

アビリティーズジャスコ㈱
イオンアイビス㈱
イオンアグリ創造㈱
イオングローバルSCM㈱
イオン商品調達㈱
イオンスマートテクノロジー㈱
イオンデモンストレーションサービス㈱
イオントップバリュ㈱
イオンネクスト㈱
イオンフードサプライ㈱
イオンペーカリー㈱
イオンマーケティング㈱
コルドンヴェール㈱
株生活品質科学研究所
Aeon Digital Management Center
AEON TOPVALU (CHINA) CO., LTD.
AEON TOPVALU (HONG KONG) CO., LIMITED
AEON TOPVALU (THAILAND) CO., LTD.
AEON TOPVALU VIETNAM COMPANY LIMITED
Tasmania Feedlot Pty. Ltd.

■ (公財)イオン環境財団
■ (公財)イオンファンバースェンクラブ
■ (公財)岡田文化財団



QUALITY AND TRUST
TOPVALU

商品を通して 暮らしを応援し 地域の未来を育む

イオンは基本理念に基づき、常にお客さまの声に耳を傾け、豊かな暮らしの実現に努め続けてきました。それをカタチにしたのがイオンのブランド「トップバリュ」です。お客さまの声を取り入れ、時代のニーズを先取りした商品開発へのこだわりは、初のプライベートブランド「ジェーカップ」から受け継がれています。グループのインフラを活用した価格と価値の提供がお客さまのご支持をいただき、売上は1兆円を突破。トップバリュをご購入いただくことで、暮らしの中に自然と省資源・資源循環が生まれ、地域の未来につながる取り組みにも注力しています。



お客さまの立場で納得いく価格を実現

お客さまに説明できない値上げは 認めないという姿勢を堅持

1974年、オイルショックをきっかけにメーカーによるカップラーメンの値上げが起こると、「お客さまに説明できない値上げは認めない」という姿勢のもと商品の取り扱いを中止し、独自開発に踏み切りました。イオンのプライベートブランド商品の先駆けとなる「ジェーカップ」の誕生です。それまで当たり前だったフォークの付属をやめる代わりに価格を抑え、85円という低価格を実現しました。



ジェーカップの広告(1974年11月)

ベストプライス 少しずつ、コツコツと。いつも買うものだから。
BESTPRICE TOPVALU
コツコツコスバ。

パッケージの見直し、原材料の直接仕入れ、製造拠点や輸送方法の見直しなど、小さな工夫から大きな改善まで、コスバにける取り組みです。

当たり前を、やめました!
トップバリュベストプライス
コーンポタージュ

個包装が当たり前のスープのパッケージ。
個包装をなくしてチャック付の袋にすることで
1杯あたり約10円もお得に!

グループの総力を挙げて 合理的にコストを削減

「良い商品をより安く提供する」というイオンの企業姿勢は、その後「トップバリュ」に受け継がれ、近年では「コツコツコスバ」がそれを体現しています。商品の製造・輸送・販売に関わるあらゆる点を見つめ直し、お客さまに納得いただける価格を追求。それは、いつの時代も変わらず守り続けてきたイオンの想いにほかなりません。

お客さまがもっと “ワクワクする”商品の創造へ

おいしいのはもはや当たり前。そのうえで、お客さまの暮らしの圧倒的な味方となるべく、お買い得価格を実現するための企業努力を継続します。さらに「トップバリュ」にしかない価値をご提供するために、新しいカテゴリーの開発や海外開発商品の強化なども推進。「トップバリュがあるからイオンへ」という存在に高めていきます。



さあ、ワクワク
するほうへ!

トップバリュ

暮らしがもっと楽しく、もっと
幸せになる、そんなワクワクする
独自の価値を持った商品をお
届けするメインブランド



もっと安心、
もっとやさしく

トップバリュ
グリーンアイ

自然と体にやさしく、持続
可能な未来につながる商品
づくりを目指します



今日も明日も、
ほしいもの

トップバリュ
ベストプライス

一人ひとりの毎日の暮らしや
未来に寄り添う商品を、いつ
も手頃な価格でお届けします



毎日を豊かにする新しい価値をご提供

持続可能な
調達を推進



毎日の暮らし、食卓から 資源を大切にする社会をつくる

持続可能な資源利用を進めるため、適切な資源
管理に基づく生鮮品や加工品、フェアトレード商
品などを積極的に展開しています。



“食”の大切さを 地域と共有しています

店舗から出る廃棄物の削減のほか、ご家庭の未利用食品を各地域のフードバンク団体などに贈呈する「フードドライブ」、活動の一環としてお預かりした食品を地域のこども食堂にご提供する「イオン こども食堂応援団」など、“食”を通じた地域コミュニティづくりにも取り組んでいます。

NO
Food
loss



ボトルtoボトルに 取り組んでいます

お客さまがイオン店舗の回収ボックス
にお持ちになった使用済みペットボトル
をリサイクルし、トップバリュ商品として
再製品化する取り組みを進めています。



BOTTLE
to
BOTTLE



イオンモール富士宮でのいきもの調査



イオンモール富士宮ビオトープ

イオンを起点に 人と地域が結ばれ、広がる未来



イオンは、店舗を起点とした環境・社会貢献活動を推進しています。
来店するお客さまや地域にお住まいの皆さまとともに行うさまざまな取り組みが、
大きな輪となり広がっていく。全国に店舗を展開するイオンだからこそ、
地域の未来をともに作る活動がより良い社会づくりにつながると信じています。

詳しくはこちら <https://www.aeon.info/sustainability/>

地域の今を見つめ、未来を見据えた取り組みを店舗で展開しています



お買物を通して地域と
そのコミュニティを応援

毎月11日にお買物で受け取る「黄色いレシート」を応援したい団体のボックスに投函すると、レシート金額の1%相当の品物が贈呈される「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」。また、地域の活性化のためにご利用金額の0.1%をイオンが寄付する「ご当地WAON」もたくさんのお客さまにご賛同いただいています。



店舗を地域の再生可能
エネルギーの拠点に

2040年までに店舗で排出するCO₂などの総量ゼロを目指すとともに、家庭の余剰再生電力を電気自動車に蓄えて来店し、放電された際にイオンのポイントを進呈するなど、お客さまも参加できる脱炭素に向けた取り組みも行っています。



災害発生時は
ライフラインとして機能

有事の際、イオンの店舗は避難所としてだけでなく、ライフラインの役割を果たします。大規模な自然災害や重大な事件・事故に備え、情報インフラの整備や施設における安全・安心対策の強化を図り、万のときに地域の皆さまのお役に立てよう教育訓練を継続して実施しています。

身近な環境における 生物多様性を 大切にしています

地球温暖化による生物多様性の損失が問題視されるなか、豊かな自然、人や文化のつながりが維持されるよう、イオンは生物多様性保全の取り組みを推進しています。



イオンタウン松阪船江での植樹祭



継続的に活動を推進し
その成果を調査で確認

30年以上にわたりお客さまとともにやっている「イオン ふるさとの森づくり」に代表される植樹活動や、ふるさとの森が地域生態系の向上に役立っていることを検証するため、アプリを活用した「イオン ふるさとの森 いきもの調査」を行うなど、身近な自然環境を守るために取り組んでいます。

従業員の幸せの実現を、地域を輝かせるチカラにする

教育は最大の福祉

人間尊重の経営



イオンは創業期から「人間尊重の経営」を積極的に推進してきました。従業員の「志」に耳を傾けて「心」を理解し、その能力を最大限に活かすことを人事の基本理念としています。また、「教育は最大の福祉」という考えのもと、従業員の成長と能力開発を重視しています。

誰もが活躍できる環境を

DE&I

ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン



イオンは、DE&Iの推進を経営戦略の一環とし、個を尊重し能力を活かすことで、誰もが活躍できる組織づくりを目指しています。ダイバーシティが生む従業員とその家族、お客さま、会社の満足を「ダイ満足」として、グループ内の推進企業を表彰する取り組みなどを行っています。

成長の機会を提供

キャリア支援



「自分のキャリアは自ら切り拓く」という姿勢を大切にし、将来目指す職務に必要な専門知識を自主的に学ぶ講座「イオンビジネススクール」をはじめ、従業員のキャリア形成を支援するさまざまな制度や仕組みを整備。それぞれの高い向上心に応え、成長を支えています。

地球環境や伝統文化を守り、次の世代へ受け渡す



公益財団法人 イオンワンパーセントクラブ



「お客さまからいただいた利益を社会のために役立てる」という想いのもと1990年に設立。イオングループの主要企業が税引前利益の1%相当額を拠出し、「子どもたちの健全な育成」「諸外国との友好親善」「地域の発展への貢献」「災害復興支援」を主な事業領域として活動しています。



公益財団法人 イオン環境財団



地球環境をテーマにした日本初の企業単独の財団法人として、1990年に岡田卓也名誉会長相談役により設立。「植樹」「助成」「環境教育・共同研究」「顕彰」の事業を柱に活動し、人と自然が共生する持続可能な新しい関係性を構築するため、「新しい里山」づくりを目指しています。



公益財団法人 岡田文化財団



三重県の芸術文化の振興や伝統文化の育成・後援、文化財の保存・修理などを目的として、1979年に設立。「助成事業」「主催事業」「美術館事業」「奨学金事業」「さくらプロジェクト」を柱に活動を行っています。

人を育て、環境を慈しみ、広く社会に貢献する

人材の育成や活用に強い意識を持ち、その一方で環境保全などにも積極的に取り組むイオン。それらの活動は、地域の振興や幅広い社会貢献に結びつき、自らが成長する原動力にもなっています。

数字で見るイオン 2025

今に続く革新の軌跡

START » 1758



事業のはじまり
初代岡田惣左衛門が
四日市市久六町で
商売開始

1926



法人のはじまり
株式会社
岡田屋呉服店設立

1958



社会貢献活動
のはじまり
交通遺児育英会
「風樹会」を組織

1959



人材育成
のはじまり
小売業初となる
登用試験制度導入

1974



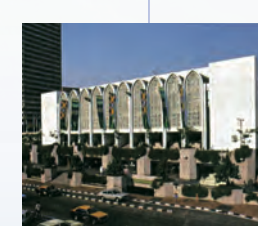
プライベート
ブランドのはじまり
「ジェーカップ」
開発・発売

1980



金融事業
のはじまり
ジャスコカード
発行

1985



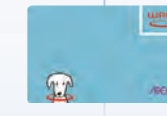
国際事業のはじまり
マレーシアに
「ジャヤ・ジャスコストアーズ
ダヤブミ店」オープン

1991



環境活動のはじまり
マレーシアの
ジャスコマラッカ店で
「イオン ふるさとの森づくり」
開始

2007



電子マネー
サービスのはじまり
電子マネーWAON
導入

2021



グループ共通基盤
のはじまり
グループータルアプリ
「iAEON」始動

2024

株式上場
50周年

※数字は2025年2月末時点

会 社 概 要

社 名	イオン株式会社
本社所在地	〒261-8515 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1
創 業	1758年(宝暦8年)
設 立	1926年(大正15年)9月
代 表 者	取締役 代表執行役社長 吉田 昭夫
グループ従業員数	約62万人(2025年2月末時点)



コーポレートサイト

イオンの最新ニュースや事業活動、サステナビリティなど、詳しくはこちらをご参照ください。

<https://www.aeon.info/>



イオンレポート(統合報告書)

イオンの財務・非財務情報を取りまとめた報告書です。中長期の価値創造ストーリーなどをご紹介します。

<https://www.aeon.info/ir/library/aeon-report/>



イオンの根っこ

基本理念を具現化したさまざまな革新エピソードを通して、創業から大切にするイオンの想いをお伝えしています。

<https://www.aeon.info/company/message/aeonbook/>



イオン歴史館

イオンの歴史に関わる展示を通して、基本理念の成り立ちや企業文化などをご紹介します。

<https://aeonhistoricalmuseum.jp/>